



AXIS S2224 Mk II Rack Appliance

PoEスイッチを搭載したオールインワンソリューション

大規模な設置に最適なこのオールインワン型ラックアプライアンスには、24のAXIS Camera Station Proライセンス、一体型PoEスイッチ、12TBのストレージが含まれています。Smart Search 2などのAIアプリケーションにも対応。さらに、AXIS S30 Recorderシリーズを使用すれば、システムの拡張が容易です。このレコーダーには、システムの設定やメンテナンスに役立つソフトウェアやツール、例えば、AXIS Recorder Toolboxとその直感的なインストールウィザードなどがプリインストールされています。さらに、FIPS 140-2 レベル2認定のTPMなど、高いセキュリティ機能と標準を提供します。

- > POEスイッチ搭載のオールインワン型ソリューション
- > 24のAXIS Camera Station Proライセンス付属
- > RAIDを含む柔軟性の高いストレージオプション
- > 事前交換サービスと5年間のハードウェア保証
- > 高いサイバーセキュリティ機能と標準



AXIS S2224 Mk II Rack Appliance

ライセンス

ハードウェアに紐づけされた24のAXIS Camera Station Pro Core Device NVRライセンスと10のAXIS Audio Manager Proライセンス付属。追加のライセンス(別売)を使用してアップグレードできます。

システムの拡張性

最大24個のビデオチャンネルと48個のドアを同時にサポート、最大合計録画データ転送速度384 Mbps。AXIS S30 Recorderシリーズを使用する場合、装置を追加して拡張可能。AXIS Audio Manager Proを使用して同時に200の音声ストリームに対応可能。アクセスコントロールのみで最大1,000枚のドアに対応。

ハードウェア

プロセッサ

Intel® Core™ i3

メモリー

16GB DDR5 (2x 8GB)

ストレージ

監視クラスのHDD
HDDスロット総数: 4
空きHDDスロット: 2
すぐに利用可能なストレージ: 12 TB (2x6 TB)

RAID

工場出荷時のRAIDレベル: 未設定
サポートされているRAIDレベル: 0、1、10

スイッチ

搭載ポート数24、合計電源容量260W
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Class 4

グラフィックスカード

Intel® UHD Graphics

電源

最大520 W、260 W PoE専用
100~240V AC、6.5~2.5A、50/60 Hz

消費電力

(接続された装置の消費電力を除く)

通常消費電力: 110 W

最大消費電力: 130 W

コネクター

フロント側:

USB 3.2 x 2
ユニバーサルオーディオジャック x 1

リア側スイッチ:

PoE RJ45 1 Gbps × 24

SFP 1 Gbps x 1

RJ45 1 Gbps x 1

リア側サーバー:

RJ45 1 Gbps x 1

USB 2.0 x 2

HDMI 2.1 x 2

ビデオ

ビデオストリーミング

Windowsクライアントでのライブビュー:

30 fpsで1ストリーム x 4K

30 fpsで4分割 x 1080p

30 fpsで9分割 x 720p

15 fpsで16分割 x 360p

15 fpsで25分割 x 360p

15 fpsで36分割 x 360p

上記の組み合わせで最大2台の4Kモニター、ただし、*印の設定では1台のモニターのみが30フレーム/秒でストリーム表示可能。

8Kモニター1台をサポート:

20 fpsで1ストリーム x 8K

現時点では分割表示なしの1ストリームのみに対応。

Webクライアント(ローカルまたはリモート)でのライブビュー:

30 fpsで1ストリーム x 8K

30 fpsで1ストリーム x 4K

30 fpsで4分割 x 1080p

30 fpsで9分割 x 720p

上記の組み合わせで1台の8Kモニターと1台の4Kモニター、ただし*印の設定では1台のモニターのみが30フレーム/秒でストリーム表示可能。

分割数が増えると、サーバーのCPU性能に影響します。ストリームプロファイルに応じて、すべてのWebクライアントで最大18ストリーム。

Windowsクライアントで再生:

ライブビューと同じ分割シナリオをサポート

高負荷のビデオプロファイルで複数のストリームを再生する場合、ディスクに負荷がかかるため、モニター1台のみを推奨。

高速で再生すると、ビデオのパフォーマンスに影響する可能性があります。
Webクライアント(ローカルまたはリモート)での再生:
30フレーム/秒で最大8K x 1ストリーム

認証

製品のマーキング
UL/cUL、BIS、CE、KC、VCCI、RCM、BSMI、FCC、NOM

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
EN 55035、EN 55032 Class A
EN 61000-3-2、EN 61000-3-3
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ: ICES(A)/NMB(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A
米国: FCC Part 15 Subpart B Class A
台湾: CNS 15936

安全性
CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、
IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3、
RCM AS/NZS 62368. 1:2018、IS 13252

サイバーセキュリティ

セキュリティ
FIPS 140-2 レベル2認定Trusted Platform Module (TPM 2.0)、暗号化されたオペレーティングシステムドライブと録画ドライブに対応。
セキュアブート、署名付きスイッチファームウェア

概要

オペレーティングシステム
Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024
オペレーティングシステムのリカバリ:あり
オペレーティングシステムドライブ: 256 GB SSD

動作温度
0°C~40°C (32 ° F to 104 ° F)
湿度: 10~90% RH (結露不可)

保管条件
-40°C~65°C (-40 ° F~149 ° F)
湿度: 10~90% RH (結露不可)

寸法
476 x 440 x 45 mm (18.7 x 17.3 x 1.8 in)、1Uシャーシ

重量
11 kg

付属品
ラックレール、電源コード

オプションアクセサリー
Surveillance Hard Drive 6 TB (Axisから購入可能)
Surveillance Hard Drive 4 TB (Axisから購入可能)
Axisデスクトップターミナル

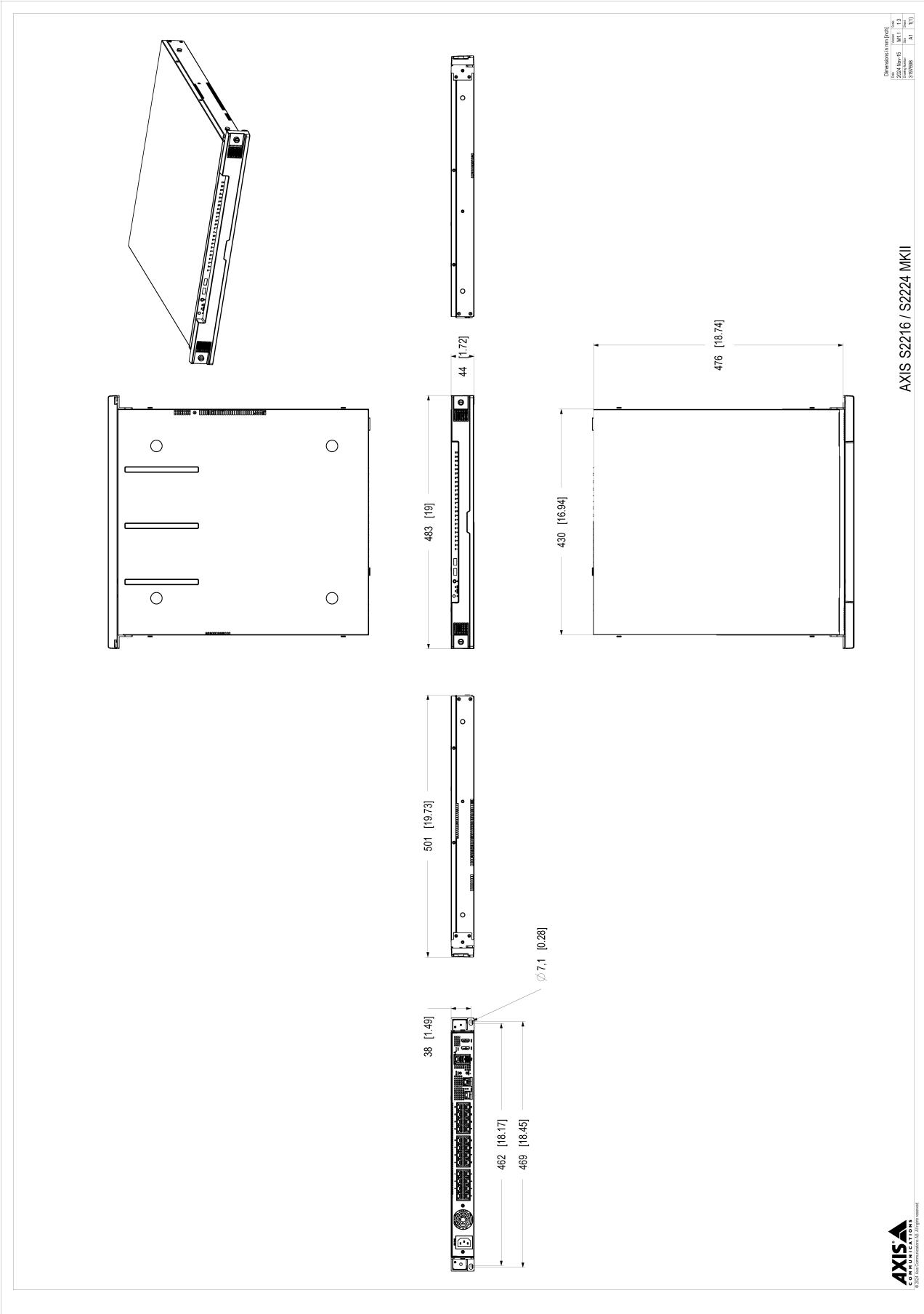
Axisイーサネットサーバー保護器
その他のアクセサリーについては、axis.comを参照

保証
レコーダーおよびハードドライブ: 5年間保証 (axis.com/warrantyを参照)

輸出管理
本製品は輸出管理規則の対象であり、お客様は適用される国内および国際の輸出または再輸出管理規則をすべて遵守する必要があります。

AXIS Camera Station Pro

AXIS Camera Station Proの特長と機能については、
axis.comでAXIS Camera Station Proのデータシートを
参照してください。



注目の機能

セキュアブート

セキュアブートは、Axisデバイスの起動時に、承認されたソフトウェア（該当する場合はオペレーティングシステムと組み込みスイッチファームウェア）のみが実行されるようにするセキュリティシステムです。不变メモリ（ブートROM）から始まる、暗号的に検証されたソフトウェアの途切れのないブートプロセスを使用して、ソフトウェアの真正性を検証します。セキュアブートは、トラストチェーンを確立することで、デバイスが有効なデジタル署名を持つソフトウェアのみを実行することを保証し、悪意のあるコードの実行を防ぎ、署名されたソフトウェアのみでデバイスが起動することを保証します。

署名付きファームウェア

カメラ内のスイッチファームウェアは、その真正性と完全性を保証するために、秘密鍵を使用してデジタル証明書で署名されます。これには、デバイスのファームウェアイメージへのデジタル署名の付加が含まれます。デバイスはそのデジタル署名を検証してから、ファームウェアを受け入れてインストールします。検証プロセスでは、ソフトウェアの完全性が損なわれていないかどうかをチェックし、改ざんされている場合はソフトウェアを拒否します。業界で認められているEd25519楕円曲線署名方式に基づき、検証プロセスではデジタル証明書を使用してファームウェアが変更されておらず、正当であることを確認し、インストール前に送信中の不正な操作や改ざんを確実に検出します。

SBOM (ソフトウェア部品表)

SBOMは、サードパーティ製のソフトウェアライセンスやライセンス情報を含む、Axis製品に含まれるすべてのソフトウェアコンポーネントの詳細なリストです。このリストにより、お客様は製品のソフトウェア構成に関する洞察を得られるとともに、ソフトウェアセキュリティの管理が容易になり、透明性の要件を満たすことができます。

TPM (Trusted Platform Module)

TPMは、Axis装置に統合されたセキュリティチップで、機密データの保存と処理に安全な環境を提供します。一連の暗号機能を提供するコンポーネントとして、不正アクセスから情報を保護します。具体的には、TPMから離れる事のない秘密鍵を安全に保管し、関連するすべての暗号化操作をモジュール自体の内部で処理します。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密部分が安全に保たれます。TPMは暗号化、認証、プラットフォームの完全性などの機能

を有効にすることで、不正アクセスや改ざんからの装置の保護に貢献します。

詳細については、axis.com/glossaryを参照してください。